

PTA活動紹介		高P連受付番号	5
PTA(学校)名	愛知県立豊川特別支援学校	部門	安全
活動テーマ	PTA防災に関わる親子体験活動		
キーワード	避難所体験	就寝体験	防災食
開催日	平成28年7月23日(土)		
場所	愛知県立豊川特別支援学校 体育館		
時間	午後6時から午後9時		
参加者	PTA及びその家族(109名) 本校職員(10名) 豊川市企画部防災対策課職員(3名) 計 122名		
趣旨	東日本大震災及び熊本地震の発生等から防災に対する備えは喫緊の課題である。知的障害のある我が子が防災食を食べられるのか、避難所で寝ることができるのか、必要な備えは何かなどについて不安や疑問を抱える保護者が多い。そこで、親子で参加する避難所体験活動を計画した。体験を通して今後の防災への備えに対する意識向上を図りたい。 (1) 児童生徒とその保護者等が非常災害時の避難生活を体験する。 (2) 避難生活について、外部講師を招いての研修により知識を高める。 (3) 避難生活の体験を通して、課題を明確にし、今後の非常時への備えの参考とする。		
活動ポイント	・7月8日(金)に保護者向けのPTA防災講話を実施した。本体験活動はPTA防災講話と関連させて実施 ・体験を主体としながら、親子で楽しく学べる機会とした。 ・停電及び就寝体験は暗さが感じられるよう外が十分暗くなってからの実施とした。		
主体委員会名・講師名等	主体委員会:本校PTA R・R委員会(R・R=レスキュー&レクリエーション) 講師:豊川市企画部防災対策課職員3名		
1 準備日程	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 4月 R・R委員会にて研修会の実施を確認</li> <li>(2) 豊川市企画部防災対策課に講師依頼</li> <li>(3) 6月より準備を開始 <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 防災対策課職員とPTA代表者との打合せ(2回)</li> <li>イ R・R委員で打合せの実施、準備(4回)</li> </ul> </li> </ul>		
2 準備物	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) PTA及び防災対策課 アルファ一化米、非常食用ビスケット味噌汁(各約150食)、防災ミニ講座用プレゼン 防災DVD</li> <li>(2) 参加者 就寝用毛布等、懐中電灯、その他各家庭で必要と思われる物(自主判断)</li> </ul>		
3 活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) アルファ一化米の炊飯</li> <li>(2) 防災ミニ講座</li> <li>(3) アルファ一化米、非常食用ビスケット、味噌汁(炊き出しメニュー体験として)の試食</li> <li>(4) 停電及び就寝体験</li> <li>(5) DVD視聴</li> <li>(6) 質疑応答</li> </ul>		
4 当日の様子	<p>豊川市企画部防災対策課職員3名を講師にお迎えし、研修会をスタートした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) アルファ一化米による炊飯 約50人前のお米が入っている箱に2箱(白飯とわかめご飯)に、お湯を注いだ。注ぐ作業を一部の児童生徒やPTAが行ったが、参加者はその作業を興味津々に見学していた。</li> <li>(2) 防災ミニ講座 お米が炊きあがるまでの時間を利用して、講師による防災ミニ講話を行った。本校児童生徒に合わせた内容のプレゼンテーションを講師に準備していただいた。クイズをまじえての講座で親子で一緒に考えながら楽しく学ぶことができた。</li> <li>(3) アルファ一化米、味噌汁、非常食用ビスケットの試食 炊きあがったご飯(白飯、わかめご飯のいずれか好きな方)と炊き出しを想定した味噌汁を全員に配給した。配給時には長蛇の列ができたが、約15分ほどで全員に配給でき、親子で試食した。意外においしいとの声が聞かれ、食べ残しが少なかった。</li> <li>(4) 停電・就寝体験 午後7時30分から8時までの30分間実施した。体育館の照明を一斉に落とすと、館内にどよめきが上がったが、親子一緒だったこともあり、パニックになる子どもは少なく落ち着いて過ごせた。タオルケットや簡易マット、懐中電灯を持参する方もいたが、特に準備がなく、体育館床に直接寝転がる親子もいた。停電中に講師から電気がない生活等についてお話をいただいた。</li> <li>(5) 防災アニメDVDの視聴 講師に準備していただいた地震に関する防災アニメの視聴をした。アニメであったため親しみやすく親子で集中して視聴できた。防災ミニ講座の内容とセットでより防災への意識が高まった。</li> <li>(6) 質疑応答 参加者の質問、及び事前質問に、講師により分かりやすく丁寧に回答していただいた。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>講師の自己紹介</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>防災ミニ講座</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>防災食の配給</p> </div> </div>		
5 参加者アンケートより	<p>研修会後にアンケートを実施した。回収したアンケートから、この取組については「満足」「ほぼ満足」との意見であった。以下、得られた感想や意見は下記のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アルファ一化米は思っていたよりおいしく、非常食に対するイメージが変わった。</li> <li>・家にある非常食を確認しないといけないと思った。</li> <li>・現実に困りそうなことについてアドバイスをいただけ参考になった。</li> <li>・クイズがあつて子どもは喜んで参加できた。</li> <li>・昨年より外が暗い中で、予告なく突然暗くなったことはとても良い体験であった。明かりの大切さを感じた。</li> <li>・床に寝るのは体が痛くなり、3日もたてばストレスになると思う。避難生活をしている方のつらさが分かった。</li> <li>・暗くなっても子どもは意外と落ち着いていた。</li> <li>・日頃からやっておかなければならないことが分かり、参考になった。</li> </ul>		
6 来年度に向けて	<p>昨年度から取り組み始め、今年で2回目となる。防災食の試食は昨年度も実施したが、防災ミニ講座や就寝体験、防災DVDの視聴は昨年度にはないプログラムであり、さまざまな体験ができるよう活動内容に変化をもたせてきた。</p> <p>障害の状況が個々に異なる中、避難所を想定しての体験活動を通して、各家庭ごとそれぞれに発見があり、今後の課題の確認ができた。また、防災に関する正しい知識を学べたと同時に、親子で話防話を話題にするよい機会となった。さらに、他の家族とも情報交換でき、互いに助け合っていこうという意識が高められた。</p> <p>今後も本研修会は継続して実施していきたい。さらに参加者数を増やすとともに、PTAと学校とが連携し、他にも想定できるさまざまな体験を取り入れて充実した研修会にしたい。PTAとして学校に関係する皆の防災意識が高まるように今後も取り組んでいきたい。</p>		
メール送信先	<a href="mailto:info@aichikoupre.org">info@aichikoupre.org</a>		